

水道管の凍結を防ぐポイント



- ◆氷点下4度以下（風当たりの強い場所は氷点下1～2度）の気温に注意しましょう。
- ◆危ないと思ったら水抜きを開始しましょう。
- ◆真冬日（1日の最高気温が氷点下の日）が3日以上続いたら注意が必要です。
- ◆水道管に電熱ヒーターなどを巻きましょう。



水道管の凍結にご注意！

— 水抜き栓の開閉はしっかりと —

朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。これからの時期は、油断すると蛇口が凍り、水道管破裂の原因になります。

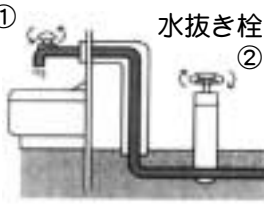
昨年度は、水道管の凍結被害が町内で八十四件ありました。過去五年間で一番多かったのは、真冬日が続いた平成十四年度の百六十一件でした。

水道管は、気温が氷点下四度以下になると凍る恐れがあります。天気予報を参考にし、翌朝冷え込みそうなときやお出かけ前には、忘れずに水抜きをしてください。水抜き栓は、完全に開閉しないと

地下に水が流れ続ける仕組みになっていきますのでご注意ください。凍結対策には、あらかじめ水道管に電熱コードを巻くなどの予防も大切です。

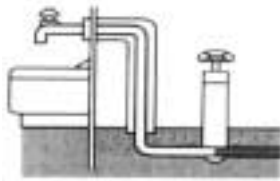
もし、水道管や蛇口が凍結したときには、その部分にタオルなどを巻き付け、ゆつくりと「ぬるま湯」をかけてください。熱湯は、急な温度変化により水道管が破裂する恐れがあります。また、電気解凍機を使うときには火災が起きないよう十分な注意が必要です。解凍は無理をせず、町の指定給水装置工事店へご相談ください。

水抜き栓の操作手順



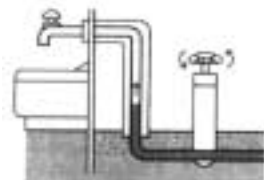
- ① 蛇口をいっぱいに出す。
- ② 水抜き栓のバルブをしっかりと閉める。

水を抜く時



蛇口は開いたままにしておく。

水を抜いた後



水抜き栓のバルブをいっぱい開ける。

水を使う時

農業委員の選挙人名簿

**登録申請書の提出は
来年1月10日までに**

農業委員会委員の選挙人名簿は、有権者からの申請により毎年一月一日現在の状況で調製されています。

来年度は、委員改選の年に当たります。申請しないと選挙人名簿に登録されないため、選挙の場合に投票できません。

申請の対象となる人

- 本町に住所があり、平成十八年三月三十一日現在で二十歳以上の人
- 十アール以上の農地を耕作している経営者や配偶者、同居の親族で、年間六十日以上農業に従事する人

申請書は、今月下旬にお届けしますので、行政連絡員を通じて来年一月十日までに提出してください。

要件に該当している人で申請書が届かない場合は、農業委員会事務局（☎役場内線二二五二）へご連絡ください。